

dwango

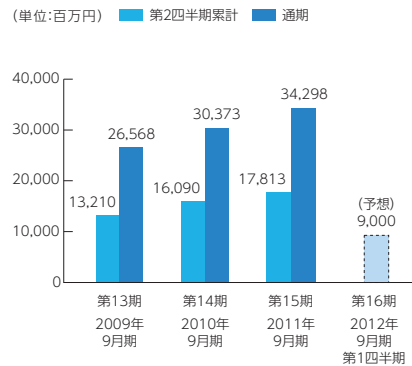
第15期 期末報告書

2010.10.1~2011.9.30

財務ハイライト

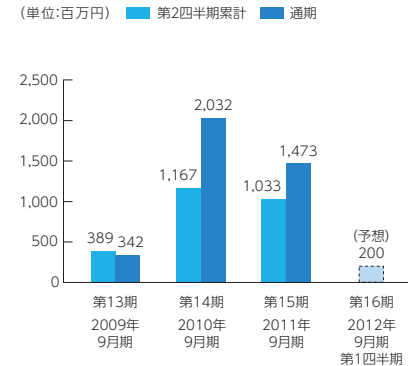
■ 連結売上高

売上高
34,298百万円
 (前期比12.9%増)



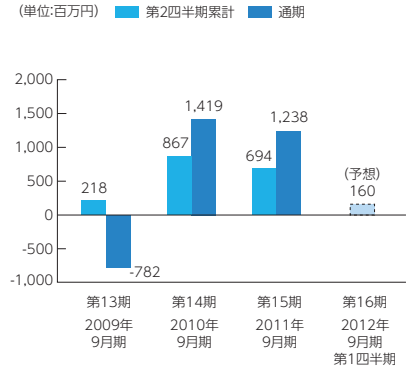
■ 連結経常利益

経常利益
1,473百万円
 (前期比27.5%減)



■ 連結当期純利益

純利益
1,238百万円
 (前期比12.8%減)



※第16期より四半期業績見通しとなっております。



ネットに生まれて、ネットにつながる。



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
 第15期(2010年10月から2011年9月まで)における業績の概況について
 ご報告いたします。

代表取締役社長 小林 宏

各事業の概況ですが、ポータル事業においてライブ動画配信サービスとして定着した「ニコニコ生放送」で、テレビ局とのコラボ特別番組や「大相撲五月技量審査場所」を生中継するなど既存メディアとの取り組みや、他のメディアにはない機動的で斬新なサービスを、政治・音楽・スポーツ・芸能・ニュース・時事問題などを中心に提供しました。それらサービス・機能の強化やユーザの利便性向上に努めた結果、プレミアム会員数が順調に増加し139万人(2011年9月末)となりました。

モバイル事業においては、モバイルコンテンツ市場が縮小している中、音楽系の着うた[®]、着うたフル[®]サイトを中心に人気楽曲の配信権利の獲得や効果的なプロモーションを実施、スマートフォン向けでも、また「ニコニコ動画」とのシナジーを活かしたコンテンツを配信するなどユーザ満足度向上に努めてまいりました。

ゲーム事業においては、携帯電話端末やスマートフォンのプラットフォームを利用したソーシャルゲーム市場が急速に拡大しており、従来の据置型や携帯型ゲーム機を取り巻く環境

が変化しております。当社グループの人気シリーズタイトルのパッケージゲームや海外タイトルなどが貢献いたしましたが、全般的には軟調となりました。

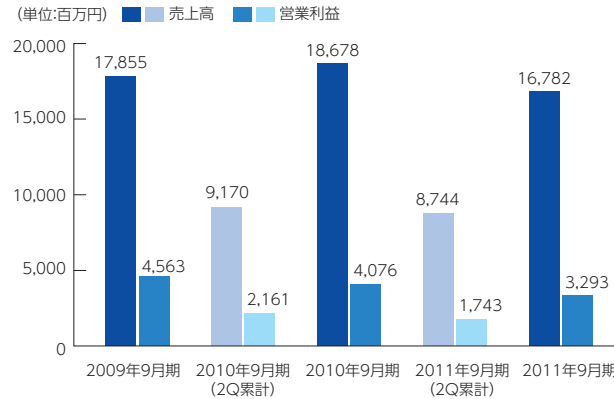
以上の結果、当連結会計年度におきましては、売上高342億98百万円(前期比12.9%増)、営業利益16億71百万円(前期比12.0%減)、経常利益14億73百万円(前期比27.5%減)、当期純利益は12億38百万円(前期比12.8%減)となりました。

当社グループでは、ネットワークを通じた新しいコミュニケーション手段を提供すべく、ネットワークエンタテインメントサービス・コンテンツを携帯電話、高性能携帯端末、PC、ゲームソフト市場などで事業展開してまいります。

株主の皆様には何卒ご理解のうえご支援賜りますようお願い申し上げます。

モバイル事業

売上高及び営業利益

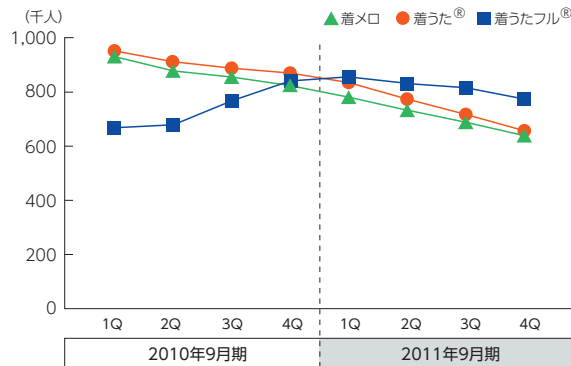


従来の携帯電話端末向けに、主力となる音楽系サイトの着うた[®]や着うたフル[®]を中心に、人気アーティストの楽曲配信権利獲得や、当社グループの強みを活かしたニコニコ動画系オリジナルコンテンツなどの拡充、ユーザ満足度向上に努めてまいりました。スマートフォン向けには、「dwango.jpコール」「アニメロミックス♪コール」「ドワンゴMusic ストア」を開始しました。また、音楽系以外では「美人天気」が人気を博しました。

これらの取り組みにより、2011年9月末の有料ユニークユーザ数は332万人、ARPUは412円となりました。費用面につきましては、主力サイトである着うた[®]、着うたフル[®]の楽曲ダウンロードが減少し、著作権等使用料が想定を下回りました。

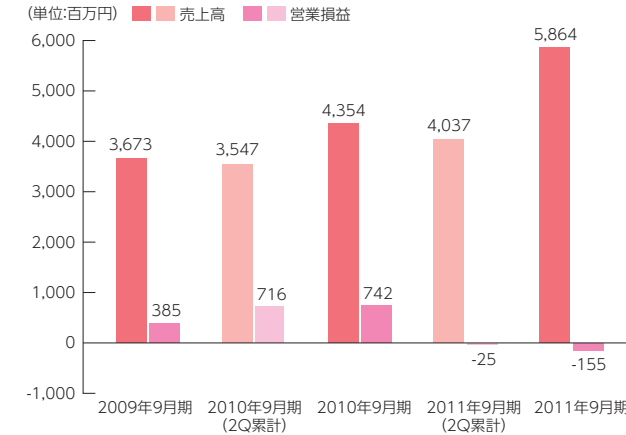
以上の結果、モバイル事業の売上高は167億82百万円、セグメント利益(営業利益)は32億93百万円となりました。

会員数推移(着メロ、着うた[®]、着うたフル[®])



ゲーム事業

売上高及び営業損益



国内家庭用ゲーム市場は依然として厳しく、さらに携帯電話端末やスマートフォンのプラットフォームを利用したソーシャルモバイルゲーム市場が急速に拡大しており、従来の据置型や携帯型ゲーム機を取り巻く環境が大きく変化しております。据置型や携帯型ゲーム機向けでは、2011年1月に発売した「喧嘩番長5〜漢の法則〜」や2011年3月に発売した「侍道4」、海外タイトルの「Dragon Age : Origins」が売上に貢献しましたが、その他のタイトルは全般的には軟調となりました。また、ソーシャルゲーム向けにおいては、「喧嘩番長 全国制覇」を他社プラットフォームに提供し、収益に貢献いたしました。

以上の結果、ゲーム事業の売上高は58億64百万円、セグメント損失(営業損失)は1億55百万円となりました。

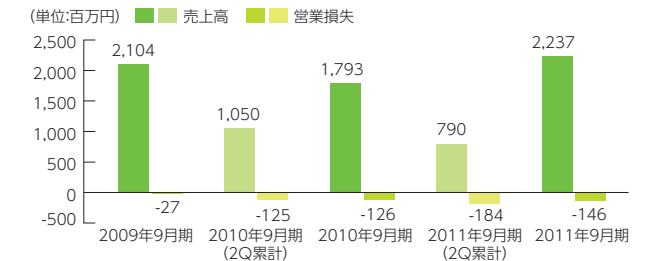
ライブ事業

ニコニコミュージカル・大会議を開催した他、7月に「ネットとリアル融合を実現」した、これまでのライブハウスの枠を超えた新しいエンタテインメントの形を創出する場として、「ニコファーレ」をオープンいたしました。9月末までに音楽関連だけでなく寄席や映画試写会など様々なイベントを開催いたしました。

以上の結果、ライブ事業の売上高は2億38百万円、セグメント損失(営業損失)は7億54百万円となりました。

その他の事業

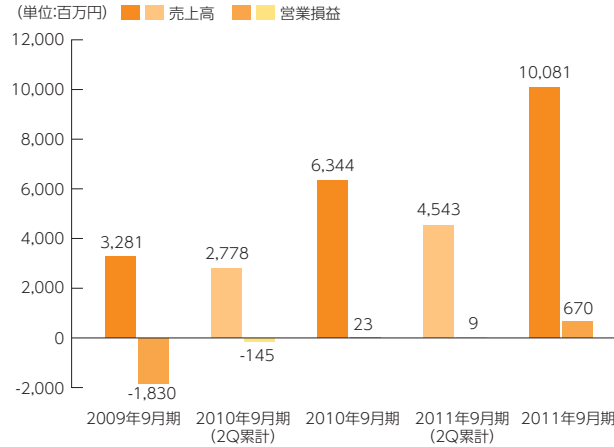
売上高及び営業損失



主にアニメ分野やニコニコ動画から生まれたコンテンツのCDやDVDなどの音楽出版及び著作権利用料収入が売上に貢献いたしました。

ポータル事業

売上高及び営業損益



ライブ動画配信サービスとして定着した「ニコニコ生放送」で、テレビ局とのコラボ特別番組の生放送や、「大相撲五月技量審査場所」の生中継など、他のメディアにはない機動的で斬新なサービスを提供し、プレミアム会員は好調に推移しました。

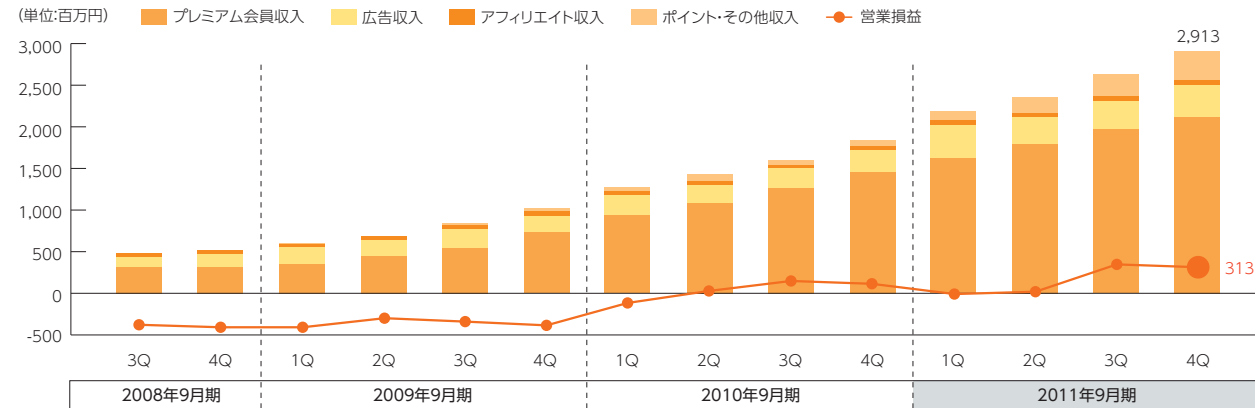
さらに、広告収入もメディアとしての認知度向上により伸び、アフィリエイト収入、ポイント収入なども着実に伸長しております。また、スマートフォンでも快適に視聴でき、SPモード決済*もできるようになるなど利便性も向上しました。

以上の結果、ポータル事業の売上高は100億81百万円、セグメント利益(営業利益)は6億70百万円となりました。

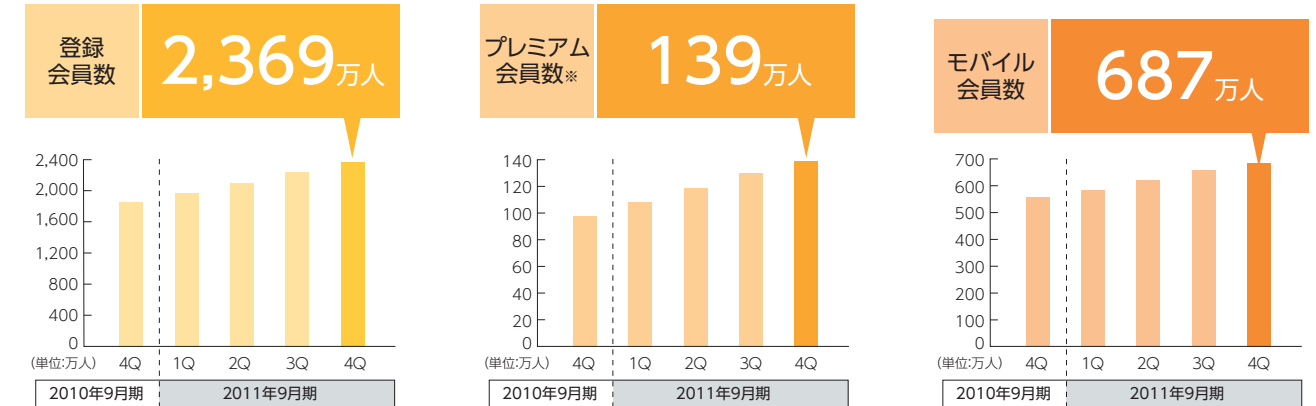
*スマートフォンで購入したコンテンツ代金をドコモの毎月の携帯料金と一緒に支払うサービス。

『ニコニコ動画』の業績推移

売上高および営業損益推移

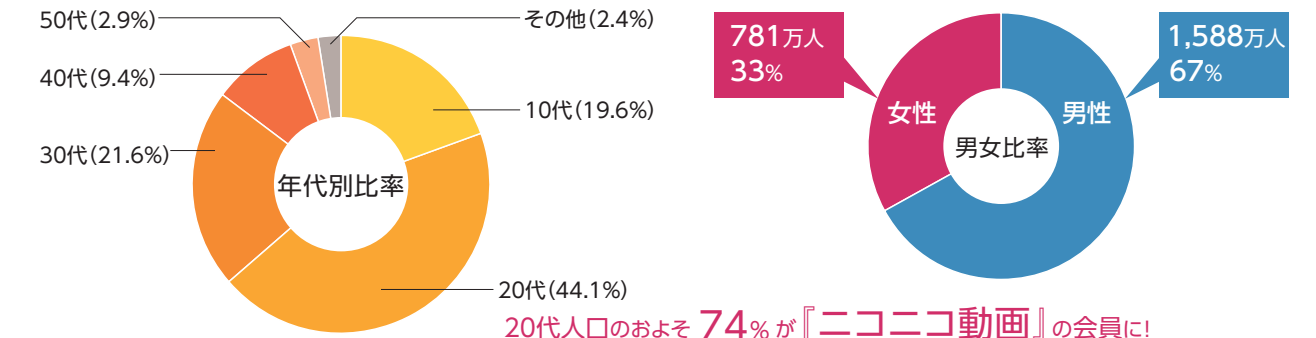


『ニコニコ動画』の会員数推移



*プレミアム会員=有料会員・・・月額525円またはチケット課金90日1,680円にて、専用回線での快適な視聴や生放送の優先視聴他、様々な特典を受けられる。

会員属性 (2011年9月30日現在)



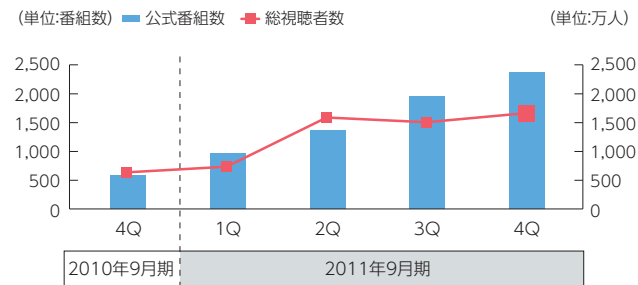
20代人口のおよそ74%が『ニコニコ動画』の会員に!

*約1,408万人に対し1,043万人(総務省統計2011.4.1概算値)

新たなメディアとして注目を集める 『ニコニコ動画』

ニコニコ動画は、2010年10月に「ニコニコ動画(原宿)」にバージョンアップし、コンテンツの幅を広げながら、サービス拡充に取り組んできました。それによりユーザー層が30代、40代にも広がりがつつあります。20代の会員も順調に増加し、日本の20代人口の約74%が会員という規模に達しました。その会員数増加の原動力となっているのが「ニコニコ生放送」です。編集なしの生放送を視聴しながら、リアルタイムで「コメントを書く」「コメントを読む」ことで、視聴者間の反応の共有、コメントを通じた出演者とのダイレクトなコミュニケーションなど、従来のメディアでは味わうことのできない新たな視聴スタイルが支持を得ています。さらに、2011年7月から9月において、公式番組数は2,375番組と時事問題や政治、スポーツ、音楽ライブや時事系ものまで多彩なものを取り揃え、総視聴者数は1,664万人となっております。

▶▶ 番組数・視聴者数推移



- PC
▶ <http://www.nicovideo.jp>
- 携帯電話
▶ <http://m.nicovideo.jp>
- スマートフォン
▶ <http://sp.nicovideo.jp>

▶▶ 祝!5周年「ニコニコ動画」主な歴史

日付	内容
2006年 12月	ニコニコ動画(仮)としてサービスを開始。
2007年 1月	ニコニコ動画(β)にバージョンアップ。
3月	アカウント募集開始。 動画投稿サイト「SMILE VIDEO」のサービス開始。 ニコニコ動画(γ)にバージョンアップ。
6月	ニコニコ動画(RC)にバージョンアップ。 有料ユーザ(プレミアム会員制)を導入。
7月	ニコニコ市場(仮)を開始。
8月	ニコニコ動画モバイル フルオープン。
10月	ニコニコ動画(RC2)にバージョンアップ。
12月	初のニコニコ生放送を実施。
2008年 3月	ニコニコ動画(SP1)にバージョンアップ。
4月	ニコニコアニメチャンネルを開設。
7月	ニコニコ動画(夏)にバージョンアップ。
10月	ニコニコ動画(秋)にバージョンアップ。
11月	登録会員1,000万人突破。
12月	ニコニコ動画(冬)にバージョンアップ。 ニコニコ動画(ββ)にバージョンアップ。
2009年 10月	ニコニコ動画(9)にバージョンアップ。
2010年 5月	ニコニコ動画 黒字化を発表。
10月	プレミアム会員100万人突破。 ニコニコ動画(原宿)にバージョンアップ。



▶▶ 『ニコニコ動画』全体の利用状況

2011年9月期4Q平均値/当社計測値 ()内は直前期

1日平均PV数 9,247 万PV (8,576)	月間平均訪問者数 751 万人* (745)	1日当たり平均滞在時間 107.4 分 (105.3)
-------------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------

* ユニークユーザ数

！ SNSと連動した電子書籍サービス「ニコニコ静画」のサービスを開始 角川グループホールディングスとの取り組みーソーシャルリーディングは新たなかたちへー

「ニコニコ静画(電子書籍)」は、電子書籍の閲覧だけでなく、ニコニコ動画ならではのコメント投稿機能により読者同士がつながり合えるサービスです。コメント投稿やTwitterとの連携により、ユーザ間で作品に対する感想や感情を共有することができます。さらに、ユーザ投稿作品の促進や、ユーザ投票によるクリエイターのデビュー先拡充を行っていくなど、これまでにない新しい電子書籍のプラットフォームを目指します。

そして、同サービス開始に伴い、株式会社角川グループホールディングスの電子書籍プラットフォーム「BOOK☆WALKER」とのサービス連携を開始。「BOOK☆WALKER」内の一部コンテンツを「ニコニコ静画(電子書籍)」で閲覧できる他、『ケロロ軍曹』をはじめとする角川エース系の人気コンテンツを集めた無料WEB漫画誌『角川ニコニコエース』を角川書店とドワンゴで創刊しました。



PCでの閲覧画面

■ ニコニコ静画(電子書籍)概要

■ コメント投稿

電子書籍上にコメントを投稿することができます。通常の流れるコメントの他、絵や文面にカーソルをあわせて投稿する「範囲指定コメント」も可能です。



範囲指定コメント



iPadでのコメント投稿画面

■ Twitter連携

Twitterとの連携により、電子書籍上のコメントをTwitterにも投稿することができます。投稿コメントは、紹介文として作品紹介ページの「帯」部分に記載されます。



Twitterでの投稿文を表紙下部の「帯」に表示

■ 対応端末

PC(Flash)、iPhone/iPad(アプリ)に対応。Androidには2012年対応予定です。

iPhone/iPadアプリ名:ニコニコ静画(電子書籍) 価格:無料 ダウンロード開始日:2011年11月8日
対応OS:iOS4以降 ニコニコ静画(電子書籍)URL:<http://seiga.nicovideo.jp/book/>

■ 角川グループとのサービス連携に関して

角川グループの電子書籍プラットフォーム「BOOK☆WALKER」で購入したコンテンツが、「ニコニコ静画(電子書籍)」で閲覧可能になりました(対応作品のみ)。「小説・ライトノベル」「コミック」「新書・実用書」のジャンルに対応する他、今回の連携を記念して下記作品を無料配信します。

■ 連携記念・無料配信作品

- ・『テルマエ・ロマエ』1巻(著:ヤマザキマリ/発行元:エンターブレイン)
- ・『エイジプレミアム』Vol.1~3一斉配信(発行元:富士見書房)
- ・『4コマなのエース出張版』(発行元:角川書店)
- ・『角川ニコニコエース』(発行元:角川書店)
- ・『グーグル、アップルに負けない著作権法 PREVIEW EDITION』(著:角川歴彦/発行元:アスキー・メディアワークス)

■ 『角川ニコニコエース』創刊

ニコニコ動画と角川書店が提案する新たな電子書籍コンテンツとして、無料WEB漫画誌『角川ニコニコエース』を11月8日に創刊。アニメ化決定の話題作や連載中の名作など角川書店の人気漫画を集め、毎週火曜日に更新します。今後は、ユーザ投票による新人作家マンガの勝ち抜きコンテスト「ニコニコエースコミック総選挙」も予定しており、優秀作品は連載、コミック化を検討しています。



『角川ニコニコエース』創刊号

！ 次世代ライブハウス「ニコファーレ」がオープン

ニコファーレは、特有の360°全壁面及び天井に設置したLED モニターに映しだされるコメントや独自の演出をすることができるライブハウスです。ネット観覧者でもライブに参加できる他、ライブ会場の熱気もネット観覧者へ伝えることができる演出により相乗効果が生まれ、“ネットとリアル”の融合を実現した、これまでのライブハウスの枠を超えた新しい形のエンタテインメントを創造します。

オープン日：2011年7月18日(月・祝)
場 所：東京都港区六本木7-14-23セントラム六本木ビルB1
W E B：http://nicofarre.jp
P V 動画：http://www.nicovideo.jp/watch/sm14515554
収容人数：250名(ライブスペース:スタンディング時)
店舗面積：764.1平方メートル



ホール



エントランス

連結貸借対照表

科目	(単位:百万円)		科目	(単位:百万円)	
	当期 2011年9月30日現在	前期 2010年9月30日現在		当期 2011年9月30日現在	前期 2010年9月30日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	15,935	16,212	流動負債	5,904	5,895
現金及び預金	6,789	4,054	支払手形及び買掛金	1,984	1,914
受取手形及び売掛金	6,420	6,288	短期借入金	316	932
有価証券	508	3,505	未払金	1,536	1,561
商品及び製品	163	185	リース債務	3	11
仕掛品	762	942	未払法人税等	330	160
原材料及び貯蔵品	14	16	賞与引当金	490	400
繰延税金資産	150	4	返品調整引当金	-	2
その他	1,130	1,218	事業整理損失引当金	-	37
貸倒引当金	△ 4	△ 4	ポイント引当金	40	-
固定資産	11,082	5,586	資産除去債務	48	-
有形固定資産	2,695	1,149	その他	1,153	874
建物及び構築物	829	175	固定負債	563	40
工具器具備品	1,848	939	長期借入金	149	-
リース資産	14	35	リース債務	11	27
その他	2	449	繰延税金負債	153	13
無形固定資産	2,338	1,107	資産除去債務	248	-
投資その他の資産	6,049	3,328	負債合計	6,467	5,936
投資有価証券	4,899	2,713	(純資産の部)		
長期貸付金	131	-	株主資本	19,251	15,370
その他	1,018	614	資本金	10,616	10,072
資産合計	27,018	21,798	資本剰余金	10,022	9,402
			利益剰余金	△ 1,387	△ 2,625
			自己株式	-	△ 1,479
			その他の包括利益累計額	131	6
			少数株主持分	1,167	484
			純資産合計	20,550	15,862
			負債純資産合計	27,018	21,798

連結損益計算書

科目	(単位:百万円)	
	当期 (自 2010年 10月 1日 至 2011年 9月 30日)	前期 (自 2009年 10月 1日 至 2010年 9月 30日)
売上高	34,298	30,373
売上原価	20,560	17,029
売上総利益	13,738	13,343
販売費及び一般管理費	12,067	11,444
営業利益	1,671	1,898
営業外収益	28	182
営業外費用	225	47
経常利益	1,473	2,032
特別利益	194	591
特別損失	233	910
税金等調整前当期純利益	1,434	1,713
法人税、住民税及び事業税	354	248
法人税等還付税額	△ 22	-
法人税等調整額	△ 48	106
少数株主損失	△ 87	△ 61
当期純利益	1,238	1,419

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	(単位:百万円)	
	当期 (自 2010年 10月 1日 至 2011年 9月 30日)	前期 (自 2009年 10月 1日 至 2010年 9月 30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,077	1,266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,063	△ 1,936
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,625	△ 350
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	△ 1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 362	△ 1,022
現金及び現金同等物の期首残高	7,360	8,382
現金及び現金同等物の期末残高	6,997	7,360

連結株主資本等変動計算書

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
2010年9月30日残高	10,072	9,402	△ 2,625	△ 1,479	15,370	7	△ 0	6	484	15,862
連結会計年度中の変動額										
新株の発行	543	543			1,086					1,086
剰余金(資本剰余金)の配当		△ 374			△ 374					△ 374
当期純利益			1,238		1,238					1,238
自己株式の処分				451	1,930					1,930
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						125	△ 0	124	682	807
連結会計年度中の変動額合計	543	620	1,238	1,479	3,881	125	△ 0	124	682	4,687
2011年9月30日残高	10,616	10,022	△ 1,387	-	19,251	133	△ 1	131	1,167	20,550

単体貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2011年9月30日現在	2010年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	12,708	13,588
固定資産	11,712	5,847
資産合計	24,420	19,435
(負債の部)		
流動負債	4,719	4,262
固定負債	379	13
負債合計	5,098	4,276
(純資産の部)		
株主資本	19,188	15,150
資本金	10,616	10,072
資本剰余金	10,022	9,402
利益剰余金	△1,450	△2,845
自己株式	—	△1,479
評価・換算差額等	133	8
純資産合計	19,321	15,159
負債純資産合計	24,420	19,435

単体損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	自 2010年10月1日 至 2011年9月30日	自 2009年10月1日 至 2010年9月30日
売上高	27,040	24,163
売上原価	15,745	13,817
売上総利益	11,294	10,346
販売費及び一般管理費	9,742	9,006
営業利益	1,551	1,340
営業外収益	47	55
営業外費用	115	19
経常利益	1,483	1,375
特別利益	201	588
特別損失	113	642
税引前当期純利益	1,570	1,322
法人税、住民税及び事業税	264	108
当期純利益	1,395	1,213

単体株主資本等変動計算書

(自 2010年10月1日 至 2011年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金						利益剰余金 合計
2010年9月30日残高	10,072	2,623	6,779	9,402	15	△2,861	△2,845	△1,479	15,150	8	8	15,159
事業年度中の変動額												
新株の発行	543	543		543					1,086			1,086
剰余金(資本剰余金)の配当			△374	△374					△374			△374
当期純利益						1,395	1,395		1,395			1,395
自己株式の処分			451	451				1,479	1,930			1,930
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)										124	124	124
事業年度中の変動額合計	543	543	76	620	—	1,395	1,395	1,479	4,037	124	124	4,162
2011年9月30日残高	10,616	3,166	6,856	10,022	15	△1,466	△1,450	—	19,188	133	133	19,321

当社ホームページのご紹介

ホームページのIR情報サイトでは、決算情報やIR資料、最新のニュースリリースなどを掲載しています。

<http://info.dwango.co.jp/>



メールニュース(無料)

IR関連の最新情報をメールでお届けするサービスです。パソコンのEメールアドレスをお持ちであれば、どなたでもご登録いただけます。

トップページ右側「IRニュース」欄内

「IRニュース配信」からご登録

アンケートにご協力ください

ホームページでは随時アンケートを実施しております。この機会に是非、お声を聞かせください。

ホームページ「IR情報」サイト

左側のメニューバー最下段「個人投資家のみなさまへ」

「アンケートにご協力ください」からご回答いただけます。



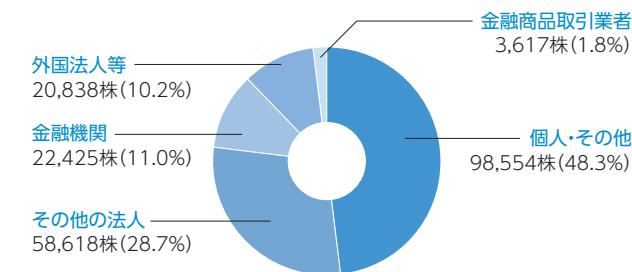
株式の状況 (2011年9月30日現在)

発行可能株式総数……………528,000株
発行済株式総数……………204,052株
株主数……………11,101名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
エイバックス・グループ・ホールディングス株式会社	40,900	20.04
川上 暁生	34,395	16.85
株式会社角川グループホールディングス	16,800	8.23
森 栄樹	10,100	4.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,570	4.19
江-ビ-モルカチエス オツボシイマー ジャステック レンディング アカウト	7,500	3.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,061	2.97
太田 豊紀	4,750	2.32
小林 宏	1,960	0.96
夏野 剛	1,500	0.73

所有者別株式数比率



IRカレンダー (予定) ※日程の詳細は、当社ホームページに随時掲載いたします。

第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	通期 決算発表	株主総会 期末報告書 配布		第1四半期 決算発表			第2四半期 決算発表	中間報告書 配布		第3四半期 決算発表	

株主メモ

事業年度	10月1日～翌年9月30日
定時株主総会	毎年12月
期末配当基準日	9月30日 ※その他必要があるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
公告方法	電子公告により行う 公告掲載 URL http://info.dwango.co.jp/ir/ ※なお、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-232-711(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

dwango

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル
TEL:03-3664-5477 FAX:03-3664-5478
E-mail:ir@dwango.co.jp URL : <http://info.dwango.co.jp/>

会社概要 (2011年9月30日現在)

設立年月日	1997年8月6日
資本金	106億1,630万円
従業員数	単体 624名 連結 977名
事業内容	次世代ネットワークエンタテインメントを対象としたコンテンツ及びシステムの企画、開発、運用、サポート、コンサルティング
役員 (2011年12月20日現在)	代表取締役会長 川上 量生 代表取締役社長 小林 宏 取締役 夏野 剛 取締役 原 知行 取締役 横澤 大輔 取締役 麻生 巖 取締役 佐藤 辰男 取締役 千葉 龍平 監査役(常勤) 小池 哲 監査役 鈴木 祐一 監査役 永野 明 監査役 藤田 隆

子会社	株式会社CELL 株式会社ドワンゴ・ミュージックエンタテインメント 多玩國股份有限公司(台湾 台北市) 株式会社ニワンゴ 株式会社スカイスクレイパー 株式会社モバイルコンテンツ 株式会社ゲームズアリーナ 株式会社チュンソフト 株式会社スパイク 株式会社ティーアンドイーソフト
-----	--

関連会社 株式会社MAGES.

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。